

銅賞 半杭優士君

札幌建築デザイン専門学校建築工学科 rivet

札幌市内大通りに計画された建物であるが、周辺との関係などが図面上では一切読みとれない。しかしこの計画には一種の力強さとバランスがあり、鉛筆によるドロイングにも魅力を感じた。何かあるのではと予感させる低層部と高層部の関係などセンスを感じる。しかし、全体の計画のあまさなどは、ゆがめないが、まさに rivet という作品名をストレートに伝えた、明確さがあった。

(文責：小西 彦仁君)